

## 【議題1】 コロナ禍における自治会活動について

新型コロナウイルス感染症が流行してからおよそ3年が経過しました。その間、自治会活動は制限を受け、行事の中止や延期を余儀なくされていることと思います。現在も続くコロナ禍において、どのような工夫をして自治会活動に取り組まれていますか？

また、各市の特色や課題、今後の取り組みについて、ご意見等をお知らせください。

## 住民自治組織名 八千代市自治会連合会

	調 査 票
現状・取り組み状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総会は書面評決</li> <li>・お祭は濃厚接触者等管理が困難として中止</li> <li>・自治会主催交流会(防犯、防災、エコ活動)は功労表彰、防災講演会は一方通行の会として実施。(コロナ以前は慰労会でアルコールも提供)</li> <li>・代議員懇談会は従来一同に会して実施を丁目別で5回に分散して意見交換会を開催</li> <li>・運営委員会、役員会会議は従来通り実施しているが、会館のコロナ対策を実施(吸排気同時換気扇に変更、空気清浄機を導入)</li> <li>・大規模な親睦会は開催せず、防災訓練(避難所設営と安否確認)を行い小規模な炊き出しを公園で実施。</li> <li>・安否確認で事前に黄色いハンカチを掲示する旨お願いし、掲示されていない世帯にはドアホンを鳴らす安否確認訓練を実施。</li> <li>・地域活動に取り組まれている【ヒト】の紹介の(ご本人の文章と写真入り)誌面を作成し、回覧。</li> <li>・アベノマスクを配布するほかは、特に何も工夫していない。</li> <li>・2020年から集会所での検温・マスク着用・消毒を実施し現在も継続中</li> <li>・大人数の集まる行事(盆踊り、新年会、餅つき等)は休止。</li> <li>・長寿会は健康維持の観点から、マスク・検温。換気などを十分に注意して開催</li> </ul>
各市の特色・課題・今後の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安否確認訓練や地域活動の人の紹介は概ね好評。</li> <li>・会員の得意なことの情報を集め、自治会内で出来ることをやっていくのは良い循環と考える。</li> <li>・2022年は秋から少しずつ開始(ウォーキング、芋煮会等)。年々行事再開の要望も高まり、再開に向けて検討中。</li> </ul>

## 【議題1】 コロナ禍における自治会活動について

資料3

新型コロナウイルス感染症が流行してからおよそ3年が経過しました。その間、自治会活動は制限を受け、行事の中止や延期を余儀なくされていることと思います。現在も続くコロナ禍において、どのような工夫をして自治会活動に取り組まれていますか？

また、各市の特色や課題、今後の取り組みについて、ご意見等をお知らせください。

### 住民自治組織名 浦安市自治会連合会

調 査 票	
現状・取り組み状況	<p>事務局が把握しているところで令和4年度に自治会でイベントを開催した件数は、市内83自治会のうち35件となっています。令和2年度・3年度と比べて増加しており、イベントの主な内容としましては、盆踊り大会、餅つき大会、夏祭り、秋祭り、防災訓練、写真展、文化祭等になります。</p> <p>また、感染症対策として、検温・消毒・来場者名簿の作成や自治会による飲食販売の代わりにキッチンカーを呼んでいる自治会が多くありました。さらに、餅つき大会を行う際は、つく用の餅と配布用の餅を分けている自治会もありました。</p> <p>浦安市自治会連合会では令和4年度に各自治会活動の情報交換の場として意見交換会を開催しました。</p>
各市の特色・課題・今後の取り組み	<p>本市では、令和4年5月18日付で「自治会等における各種行事・イベントの開催ガイドライン」を作成し、各自治会に周知をしました。</p> <p>課題としましては、感染症対策を講じながら工夫して自治会活動を再開している自治会もありますが、自治会活動に自治会格差があることです。この課題解決のために自治会連合会の意見交換会等を利用して自治会相互の情報交換を図っているところです。</p>

# 【議題1】 コロナ禍における自治会活動について

資料3

新型コロナウイルス感染症が流行してからおよそ3年が経過しました。その間、自治会活動は制限を受け、行事の中止や延期を余儀なくされていることと思います。現在も続くコロナ禍において、どのような工夫をして自治会活動に取り組まれていますか？

また、各市の特色や課題、今後の取り組みについて、ご意見等をお知らせください。

## 住民自治組織名

## 鎌ヶ谷市自治会連合協議会

調 査 票	
現状・取り組み状況	<p>【会議について】</p> <p>令和2年度はコロナ禍に鑑み会議の多くは書面開催としました。しかしながら、令和3年度以降はコロナ禍の状況推移に伴い会議を開催し、開催にあたっては参加対象者名簿の作成や検温、換気や消毒、会議時間短縮など感染予防に努めました。</p> <p>【事業について】</p> <p>令和2年度から令和3年度にかけて事業は書面会議としましたが、令和4年度についてはコロナワクチン接種率の向上等に伴い、市自治会連合協議会が委嘱している福祉関係の委員500人を対象とした講演会を行いました。講演会の際は、事前に参加対象者の出欠確認を行う、午前と午後の二部制にする、座席を指定席にするなどの感染防止対策を行い、来場者が安心して参加できるよう配慮しています。</p> <p>【イベントについて】</p> <p>毎年開催しているウォークラリーについては、ゴール会場が密になることや、会場がコロナワクチン接種の関係で使用できずイベントの代替案の提示が困難だったため中止としています。令和5年度については、市と自治会連合協議会とでコロナ禍に配慮したイベントの方法について協議を行い、実施について検討予定です。</p>
各市の特色・課題・今後の取り組み	<p>【道野辺第二区自治会の防災ウォークラリーについて】</p> <p>市内にある道野辺第二区自治会（構成員数：264世帯）では、自治会員からイベントを開催してほしいとの意見を多く頂戴したことを受け、防災訓練についてコロナ禍でも実施できるよう実施方法や内容の見直しを行って開催したところ、多くの世代の方が参加したとの報告がありました。従来の防災訓練は会場に参集して実施するやり方でしたが、コロナ禍においては密を避けるためウォークラリーという形式をとりました。具体的には、各自治会員の自宅をスタート地点とし、地域内の広い道路を歩きながら自治会掲示板に表出された防災クイズに回答してもらい、ゴール地点で景品をプレゼントするというやり方としています。50世帯程度が参加予定でしたが、当日は予定を上回る84世帯153名が参加し、自治会関係者からは盛況を極めたと連絡がありました。また、参加者が自治会区域や最寄りの掲示板の場所を意識する機会になったほか、普段は外に出ない高齢者が外に出るきっかけづくりとなりました。</p> <p>上記のように、コロナ禍で新たな問題が起こらないよう感染予防対策を継続し、自治会の機能を果たせるようなイベントの方法を検討しています。</p>

## 【議題1】 コロナ禍における自治会活動について

資料3

新型コロナウイルス感染症が流行してからおよそ3年が経過しました。その間、自治会活動は制限を受け、行事の中止や延期を余儀なくされていることと思います。現在も続くコロナ禍において、どのような工夫をして自治会活動に取り組まれていますか？

また、各市の特色や課題、今後の取り組みについて、ご意見等をお知らせください。

### 住民自治組織名 船橋市自治会連合協議会

	調 査 票
現状・取り組み状況	<p>各市同様と思われますが、船橋市も新型コロナウイルス感染症感染対策のため、事業、行事の大半が実施出来ていません。会議等、会場に集まらなくとも書面で対応出来るものは書面で行っていますが、対面の会議と同様の意思疎通は出来てないと考えています。</p> <p>対面する機会が減っていたため、高齢の会員の状況確認が難しく、対策として新聞配達員、定期物販者、宅配従事者等に状況の確認、報告を依頼し、把握に努めていた町会もあります。</p> <p>新型コロナウイルス感染症流布第7波以降は厚生労働省による基準緩和もあり、屋外活動などから徐々に再開されてきており、スポーツ推進員の行うイベント、町会内のサークル活動等も実施者の判断により実施されてきています。</p>
各市の特色・課題・今後の取り組み	<p>規制の緩和や市民のコロナ慣れが起き、「マスクの着用、対面距離確保、手指の消毒などを行えばサークル活動に支障はない。」との考えが浸透してきてはいるようですが、町会でのイベント開催には未だ踏み切れていない団体も多く、このまま事業が開催出来ない状況が続けば、町会（地区コミュニティ）の崩壊に繋がる恐れもあり、町会として今出来ることから、取り組んでいく必要があると考えています。</p> <p>敬老会等、高齢者が参加出来る催しは、引きこもりがちの高齢者が他者と交流出来る機会であり、近況確認の手段でもあるので、開催の手法について検討したいと考えています。</p> <p>また、コロナ禍、他の団体との連携も難しくなっていますが、災害時要支援者情報の収集等、民生児童員、スポーツ推進員、老人会、各種サークルとの連携が必要な場面もあるため、その方法についても検討したいと考えています。</p>

## 【議題1】 コロナ禍における自治会活動について

資料3

新型コロナウイルス感染症が流行してからおよそ3年が経過しました。その間、自治会活動は制限を受け、行事の中止や延期を余儀なくされていることと思います。現在も続くコロナ禍において、どのような工夫をして自治会活動に取り組まれていますか？

また、各市の特色や課題、今後の取り組みについて、ご意見等をお知らせください。

### 住民自治組織名 市川市自治会連合協議会

	調 査 票
現状・取り組み状況	<p>現状では、コロナ禍以前の状況には戻らないものの、少しずつイベントを開催している自治会が増えてきています。</p> <p>夏祭り、ラジオ体操、縁日、秋祭り、もちつき大会などが開催されています。</p> <p>ある自治会の夏祭りでは、コロナ対策として、会場の公園の出入口を一か所に絞り、入場の際には受付で検温し、入場者は名前を記入してから夏祭りに参加するというような工夫を行っていました。</p> <p>通常であれば、一般の方も来てもらうところ、人数制限のため参加者を会員に限り、屋外でイベントを実施した自治会もありました。</p> <p>一方、市川市では、今年度、3年ぶりに市民まつりが開催され、連合協議会でもブースを出展し、来場者アンケートと啓発品の配布を行いました。</p> <p>今年度の市民まつりは、例年よりブースの数を減らし、屋外で開催する等の感染対策を図り実施されました。</p>
各市の特色・課題・今後の取り組み	<p>令和4年度の自治会加入率は約53%で、年々減少傾向にあります。</p> <p>市川市は人の移動の多い街で、転入してきた方に加入を勧めても、今まで入っていなかったことを理由に断られることも多いと自治会からも聞いています。</p> <p>課題としては、コロナ禍でどのように活動を続けるか。新しい加入者をどのように獲得するかが課題です。</p> <p>自治会活動を広く非会員にも知ってもらうため、単一の自治会や地区連合会でホームページを開設したり、若い人に加入してもらうために、電子掲示板を使った情報発信を行っている自治会もあります。</p> <p>今後は、市として自治会を支援するために、ホームページ開設に関連する講座の開催を検討しているところです。</p>

# 【議題1】 コロナ禍における自治会活動について

資料3

新型コロナウイルス感染症が流行してからおよそ3年が経過しました。その間、自治会活動は制限を受け、行事の中止や延期を余儀なくされていることと思います。現在も続くコロナ禍において、どのような工夫をして自治会活動に取り組まれていますか？

また、各市の特色や課題、今後の取り組みについて、ご意見等をお知らせください。

## 住民自治組織名 松戸市町会・自治会連合会

	調 査 票
現状・取り組み状況	<p><b>現 状</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各町会ほとんどの行事の中止が続いている他、会議についても対面で容易に行えない状態である。</li> <li>・一方で、祭礼といった松戸神社の神幸祭やビアガーデン、盆踊りを規模縮小した上で、開催した事例がある。</li> </ul> <p><b>取組み</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会議等行う場合は、マスク着用アルコールティッシュ、検温、換気が必須である。</li> <li>・リモートで会議を行っている町会もあると聞き及んでいる。</li> <li>・神幸祭の開催時は、「参加者名簿」を作成した他、ワクチン接種の有無の確認、神輿の担ぎ手は担ぐ前に検温を実施した。また飲酒での参加を禁止とした。</li> <li>・ビアガーデンや盆踊りのイベント時は、QRコードを利用した事前申込制を導入した他、入退場口を完全区別化、入場者に対しカラーリストバンドをつけて頂き入替時間を設ける等工夫を施した。</li> </ul>
各市の特色・課題・今後の取り組み	<p><b>今後の取り組み</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・来年度については、コロナ感染症が落ちつき規制も緩和されることを前提に、基本的な感染対策は行った上で、できる限りコロナ禍以前のようなイベントを計画していきたい。</li> </ul>

# 【議題1】 コロナ禍における自治会活動について

資料3

新型コロナウイルス感染症が流行してからおよそ3年が経過しました。その間、自治会活動は制限を受け、行事の中止や延期を余儀なくされていることと思います。現在も続くコロナ禍において、どのような工夫をして自治会活動に取り組まれていますか？

また、各市の特色や課題、今後の取り組みについて、ご意見等をお知らせください。

## 住民自治組織名 習志野市連合町会連絡協議会

調 査 票	
現状・取り組み状況	<p>行事やイベントは人との距離を確保し、対面であっても人の滞留時間を極力短くして実施した。</p> <p>令和4年度からは行動制限の緩和を受け、徐々に開催方法が例年通りに戻りつつあるが、引き続き基本的な感染症対策を講じたうえで実施している。</p> <p>【実施例】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・「駅前庭園づくり」 地域の駅前広場に、地域商店街と共同で季節の植物の展示や、おはやしの演奏などをおこなった。</li><li>・「抽選会」<ul style="list-style-type: none"><li>① 公園内を一方通行として人の長時間の滞留を防ぎ、検温、抽選権の配布、お弁当の持ち帰りなどをおこなう。</li><li>② 密集を避け、地域回覧板のみで抽選券や当選の連絡などをおこない、時間を指定して地域集会所へ受け取りにきていただく様式。</li></ul></li><li>・「パークゴルフ大会」 屋外でソーシャルディスタンスを保ちながら実施。</li></ul>
各市の特色・課題・今後の取り組み	<p>(特色)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・地域行事やイベントは、原則、市からの「習志野市地区連合町会運営費補助金」のうち、地域まつり費分(1地区20万円)を使用する。</li><li>・新型コロナウイルス感染症の流行時期は、地域まつりだけではなく、それに代わるイベントや行事も補助対象となった。</li></ul> <p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・長期間行事を実施していない地域では、運営側のモチベーションを再度復活させることが困難である。</li><li>・高齢化による次期役員の担い手不足</li></ul> <p>(今後の取り組み)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・今後、更なる感染症の行動制限の緩和が見込まれるが、地域住民の安心安全を第一に開催方法を検討していく。</li></ul>